

西東京三田会 令和3年度第1回 役員会議事録

日時：2021年4月4日（日）10時～12時

会場：コール田無 会議室A

出席者：樋口[議長]、牛島、小笠原、佐藤、高橋、宝井、中田、原（洋）、宮本、横田、渡辺（康生）、
渡辺（康隆）、篠崎（書記）

[連絡有り欠席：大内、坂口、田中、原（護）、中村]（敬称略、以下文中も）

配布資料：①令和3年度総会資料.doc（メール配信版、当日配布版（一部の方））

②第4号議案の改善意見（佐藤）

議事

1、前回議事録確認（令和元年第6回役員会）

メール配信の議事録は了解された。

2、令和3年度総会資料の審議

（1）前回は再議論となった新会長（案）と役員任期についての審議

<議論>

—経緯—（経緯についての質問があり、欠席された役員が会議録を読まれるための整理）

- ・樋口会長指示による3月28日開催の選任委員会において、会長職については樋口会長に継続を要請することを決定した。
- ・樋口会長からこの要請を固辞する旨の意思表示があり、急遽4月4日の役員会を開催となった。
- ・樋口会長から固持の意思表示をした理由などの論議があった。論議内容を以下に示す。

—論議内容（各役員の見解）—

今回は、出席役員の全員から個別に意見を聞くこととしていた。結果として樋口会長にもう一年継続してほしい旨の意見が大多数を占めた。各役員からの補足意見等を以下に示す。

- ・最悪過去一年間と同じだと覚悟する必要がある。ここで、新しい会長に交代していただくよりも、樋口会長には申し訳ないが、非常事態の中で組織体制もそのまま樋口会長に続けていただく選択が良いと考える。（渡辺康生）
- ・1年間は継続してほしい。（横田）
- ・各役員ができることをして共同してやる。まず一年間をなんとか過ごすことをすすめたい。（佐藤）
- ・かなわなければ、会長空席でもよいも考えている。（宮本）
- ・一年間は休眠でもよい（大内 メール）
- ・幹事長は樋口さんに決めてもらってもよいのでは。（渡辺康隆）
- ・留任してほしい。幹事長職の問題をこの時期に議論するのは保留としてほしい。（牛島）
- ・現体制のままにした方がスムーズに乗り越えられるのではないかと考える。（小笠原）
- ・新しい会長で新しい方針をだすのは環境が悪すぎる。（原洋一）
- ・新しい体制、組織論として幹事長をどうするか、コミュニケーションをどうするかは改めてやればよい。ただ一年間いるだけでいいという気持ちでやっていただければありがたい。（宝井）
- ・樋口さんが抱える大きな課題を聞かせていただいたが、ここ1年はお願したい。（篠崎）
- ・会長を継続するという事で皆さんの意見が一致しており、結論として私が続けます。

但し、会長だけ1年間で他の人は2年間と、人によって任期がばらばらになることは、避けたい。(樋口)

<結論>

- ・樋口会長が会長職を継続することを受け入れた。
- ・役員任期については、新任、再任役員について整理が必要(渡辺康生)との課題提起があり、引き続き整理する。

(2) 配布資料①の記述内容審議

資料に基づき審議した。

<審議模様>

第2号議案

- ・この二年間を一事業年度と考えるということのコンセンサスを得ているのであれば(渡辺康生)その旨の記述が必要であり(中田)欄外に記述する(高橋)等の工夫をする。(樋口)
- ・暦年で年度ごとに分けられる資料は残しておくのがよい(渡辺康生)。年度ごとに精査してある(樋口)ので整理する(横田)。二年分まとめて監査をしてもらう(高橋)。

第4号議案

- ・コロナ禍における制約下で、活動を意識して全体のトーンを抑え目にしてはどうか。会費をいただくには、活動計画は提示したほうが良い。別紙に示す佐藤案を考慮して改善する。
- ・ZOOMの表現は一般名詞にする等の改善を進める。

第5号議案

- ・第号議案の前年度の繰越額は第2号議案の次年度繰越額と一致する必要がある。
- ・前年度決算は第2号議案の内容と整合する。
- ・総会懇親会はやらぬが新年会はできたらやることの意志表示である。

<結論>

- ・第1号議案については、用語の注記、文字の整合を取り、関係者で確認する。
- ・第2号議案については、再度精査し、監査完了に向けて関係者で審議する。
- ・第3号議案の会長以外の役員は、前回提示した第3号議案通りであることを確認した。
- ・第4号議案については、再度精査し関係者で審議する。

(3) 総会の開催方法

- ・総会は6/20又は6/27に開催、コール田無(抽選結果をうけて最終決定)とする。
- ・前回の決定事項を踏襲し次により行う。
 - ー可能な限り少人数での開催とする。(中村氏のメールもあり)
 - ー会議案内でも、来ないことを推奨するが、本人の意思表示を可能なように工夫する。
 - ー意志表示はメールでの返信も可、使われてない方からの意見も取り込む工夫をする。
 - ーなるべく丁寧な書面で対応する。なにも表示のない場合は賛同とみなす。

3、次回役員会について

- ・5月9日(日)午前10時より コール田無 会議室A。書記は大内の予定。
- ・総会に向けての未調整、未精査内容の審議

以上 / 記録： 篠崎